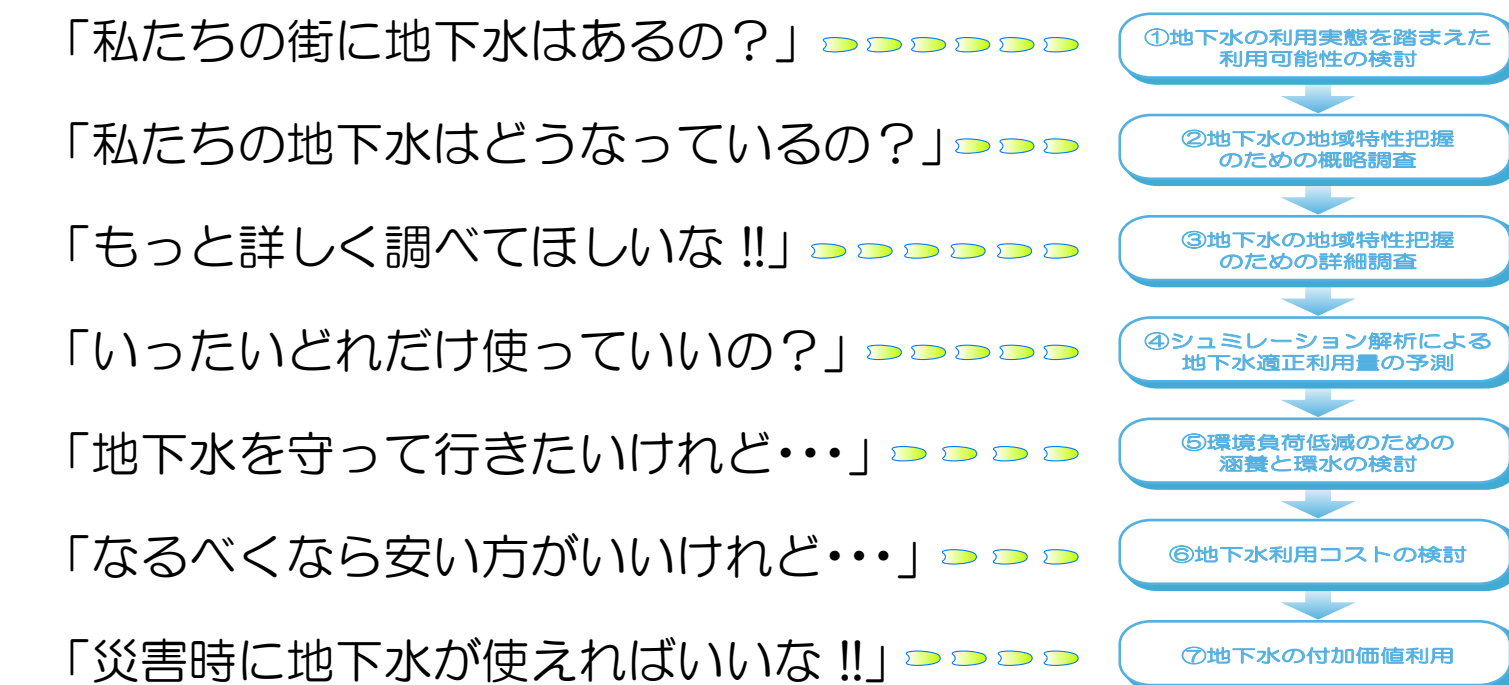
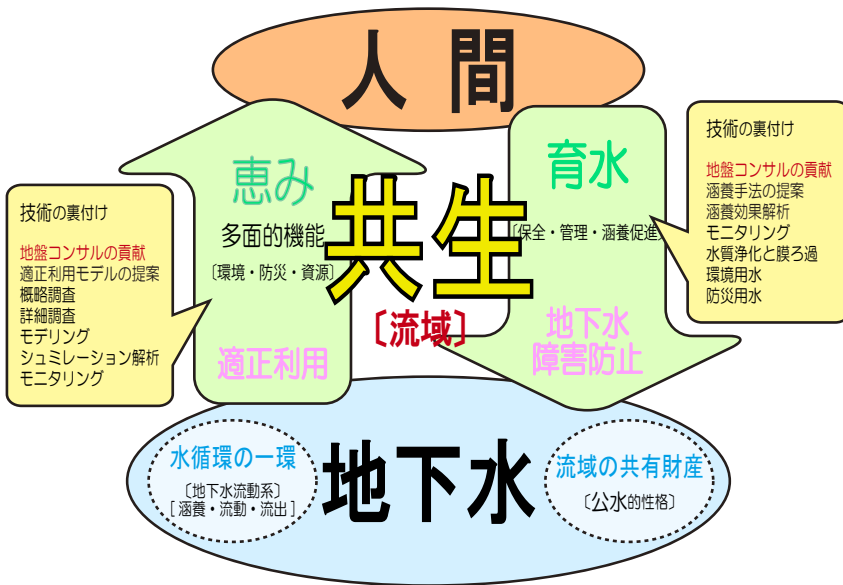


地盤・地下水コンサルタントにお手伝いさせてください！



研究会が提案する「共生型地下水適正利用」



地下水の恵みを継続的に得るには、持続可能な地下水利用方法を構築することが必要です。

私たちは地下水を「流域の共有財産」ととらえ、慈しみ育てる「育水」を積極的に行うことで、水収支のバランスが保てると考えます。

この提案の詳細は別冊の

1. 「都市における地下水利用の基本的考え方」
2. 「共生型地下水適正利用ガイドライン」

を参照してください。

お問い合わせ先

共生型地下水技術活用研究会

E-mail : info@ikusui.net

URL : <http://www.ikusui.net/>

(社)全国地質調査業協会連合会

『平成19～21年度新マーケット創出・提案型事業』

■技術顧問 西垣 誠 教授 (岡山大学大学院環境学研究科)

■会員企業 (株)エイト日本技術開発 応用地質(株)

川崎地質(株) 基礎地盤コンサルタンツ(株)

国土防災技術(株) (株)サクセン

サンコーコンサルタント(株) 大成基礎設計(株)

(株)ダイヤコンサルタント 中央開発(株)

ハイテック(株)

■賛助企業 旭化成ケミカルズ(株)

■研究会事務局 (株)地域環境研究所



安全で安心な共生型地下水

～自然と人間が調和した地下水との共生・そして育水～



共生型地下水技術活用研究会

(社)全国地質調査業協会連合会平成19～21年度新マーケット創出・提案型事業

地下水を大切に使っていますか？

育水



地域貢献

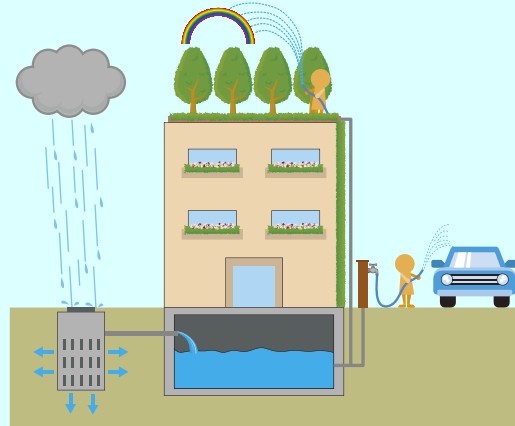
地域活性化
防災的效果
温暖化抑制効果
教育的効果

地下水・湧水の活用増進

効果の技術的検証／法制度の整備／関係者間の利害調整

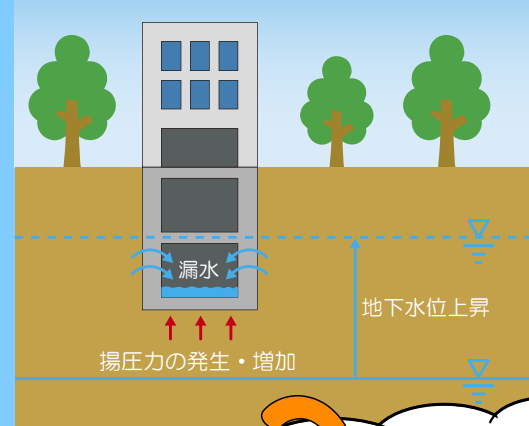
②

雨水・地下水利用の屋上緑化



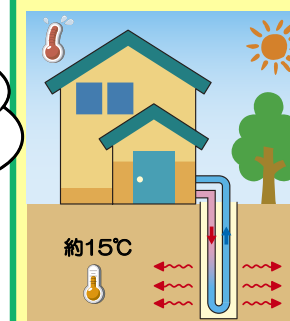
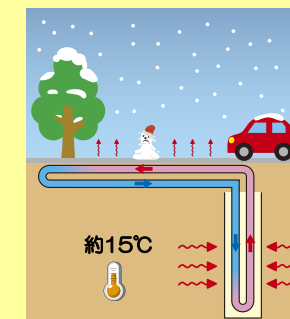
③

地下水位上昇による構造物被害対策



④

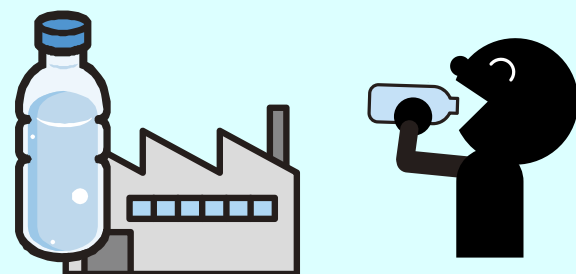
地中熱利用による融雪・冷暖房



※ 表層地中温度の約 15℃は主に関東平野南部での例

①

地域ブランド水の開発・販売



災害の備えは大丈夫？

多重水源システムへの更新
災害に強いインフラ



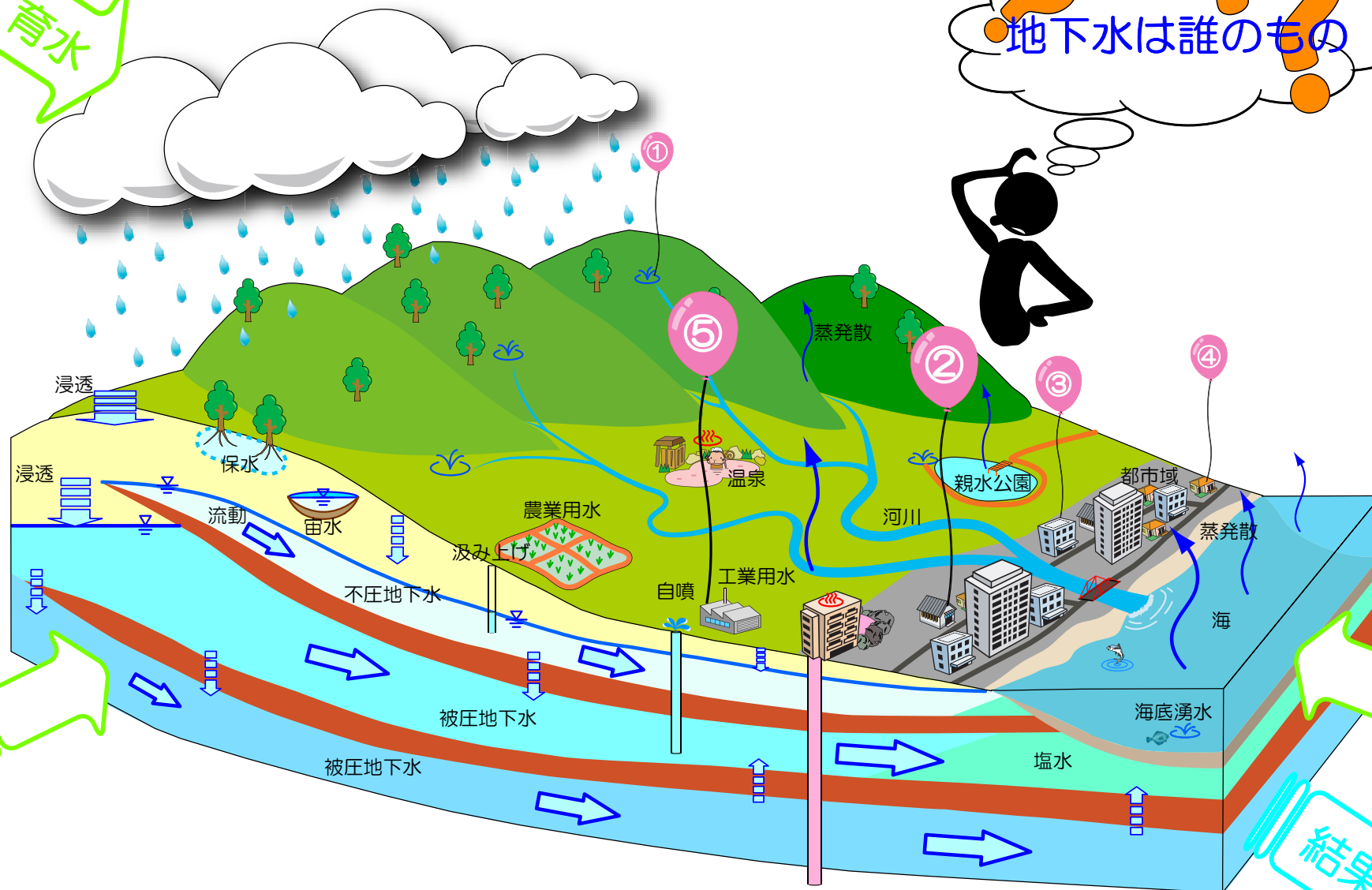
①

⑤

②

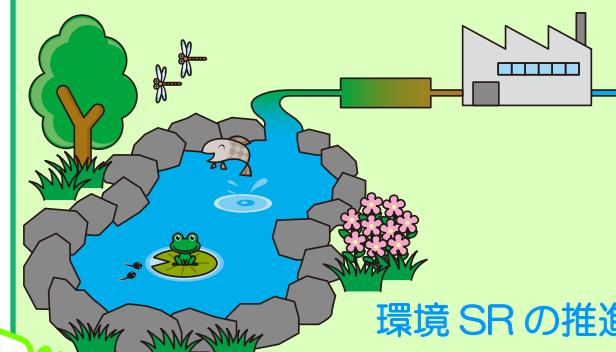
③

④



結果

環境にやさしいですか？

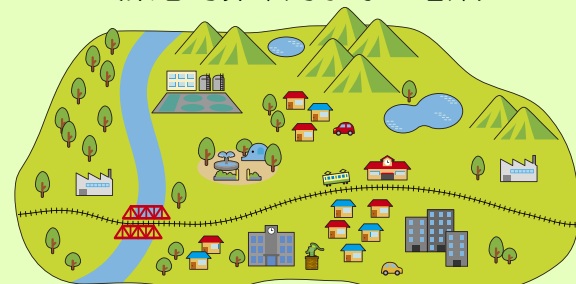


環境 SR の推進

湧水、地下水、雨水、地中熱の利用
緑化、親水性環境、ビオトープ造成、
地下水涵養などの推進

⑤

分散型水供給システムへの更新 (緊急時非常用水源の確保)



地下水は流域社会の共有財産

流域のルール作りとそれを尊重することが必要！

持続可能な社会構築への貢献

地球環境負荷軽減への貢献

省エネルギー
CO₂ 削減
親水性環境の創造
都市のヒートアイランド緩和

